

平成22年度三豊市財政事情の公表について（上半期）

「地方自治法第243条の3第1項」及び「三豊市財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、平成22年度上半期の財政事情を公表します。

この財政事情は、一般会計、特別会計及び企業会計の平成21年度決算状況と、平成22年9月30日現在の収支状況等について、市民の皆様のご理解をいただき、今後の三豊市政発展にご協力をお願いするために公表しています。

平成22年度上半期

(平成22年4月～平成22年9月)

三豊市財政事情



目 次

平成21年度決算の状況

1. 会計別決算の状況	1
2. 一般会計の決算状況	3
3. 市税負担の状況	8
4. 市債（長期借入金）及び一時借入金の状況	9
5. 市有財産の状況	10

平成22年度上半期の収支状況等

1. 一般会計予算の状況	12
2. 特別会計予算の状況	14
3. 企業会計予算の状況	15
4. 一般会計予算の執行状況	16
5. 特別会計予算の執行状況	18
6. 企業会計予算の執行状況	19
7. 市税負担の状況	20
8. 市債（長期借入金）及び一時借入金の状況	21
9. 市有財産の状況	22

平成21年度決算の状況



1. 平成21年度会計別決算の状況

<一般会計及び特別会計>

(平成21年度出納閉鎖後)

区分 会計名	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額 (A)-(B) (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C)-(D)	説明
一般会計	312億2,390万3千円	298億1,821万7千円	14億568万6千円	5億5,308万4千円	8億5,260万2千円	
特別会計	167億6,165万2千円	161億1,911万6千円	6億4,253万6千円		6億4,253万6千円	
地域農産物利用促進センター事業	4,123万円	4,123万円	0円		0円	農産物の地域内利用の拡大と地域住民の食生活の改善を図るために住民向けの給食供給を行い、主に給食の売捌き収入で賄われます。
商品券事業	2億216万1千円	1億9,602万5千円	613万6千円		613万6千円	市内における消費拡大による地域振興及び中小企業の活性化を目的として、商品券の発行業務を行い、主に商品券売払収入で賄われます。
国民健康保険事業	79億2,492万4千円	75億7,278万円	3億5,214万4千円		3億5,214万4千円	国民健康保険（自営業者等が加入する健康保険）に関する業務を行い、主に加算者の保険料（国保税）、国からの負担金及び補助金等で賄われます。
国民健康保険診療所事業	1億7,747万4千円	1億6,716万7千円	1,030万7千円		1,030万7千円	へき地医療の充実を図るため市内2ヶ所の診療所（財田・志々島）の運営を行い、主に診療に係る収入（診療報酬）で賄われます。
老人保健事業	2,055万1千円	1,342万2千円	712万9千円		712万9千円	高齢者の医療費給付等に関する業務を行い、医療保険者からの拠出金と国・県・市からの負担金等で賄われます。
後期高齢者医療事業	17億1,670万6千円	17億1,449万8千円	220万8千円		220万8千円	後期高齢者医療制度における各種申請や届出の受付、保険料の徴収等の窓口業務を行い、主に保険料、県・市からの負担金等で賄われます。
介護保険事業	61億6,265万8千円	59億468万8千円	2億5,797万円		2億5,797万円	介護保険制度（加齢に起因する病気等により介護を要する場合に一定の給付が行われる保険制度）に関する業務を行い、主に被保険者からの介護保険料、国・県・市からの負担金等で賄われます。
介護サービス事業	8,732万3千円	8,364万2千円	368万1千円		368万1千円	介護保険制度に係る要介護者に対して各種介護サービスを行い、主にサービス利用料及び介護保険給付費で賄われます。
集落排水事業	1億8,203万9千円	1億8,203万9千円	0円		0円	市内6地区の集落排水（生活排水処理）施設の維持管理を行い、主に施設使用料で賄われます。
浄化槽整備推進事業	2億1,192万8千円	2億1,192万8千円	0円		0円	市内2地区の合併浄化槽（生活排水処理）施設の維持管理を行い、主に施設使用料で賄われます。
港湾整備事業	3,465万8千円	3,169万7千円	296万1千円		296万1千円	詫間港における荷役施設・貯木施設等の維持管理を行い、主に施設使用料で賄われます。
合計	479億8,555万5千円	459億3,733万3千円	20億4,822万2千円	5億5,308万4千円	14億9,513万8千円	

<企業会計>

(平成21年度出納閉鎖後)

企業会計名		区 分	収 入	支 出	収支差引額	説 明
水道事業		収益的収支	19億6,887万1千円	16億9,064万5千円	2億7,822万6千円	生活に密接した水道水を安全に安定して供給するため、水道施設の維持管理等を行い、主に水道料金収入で賄われます。
		資本的収支	4億3,415万9千円	17億2,606万7千円	▲12億9,190万8千円	
病院事業	永康病院	収益的収支	16億5,368万5千円	16億5,744万1千円	▲375万6千円	公立病院として地域における医療・保健・福祉の充実を図るため、市内2ヶ所の病院の運営を行い、主に診療に係る収入（診療報酬）で賄われます。永康病院は詫間町、西香川病院は高瀬町にあります。
		資本的収支	3,748万7千円	6,511万1千円	▲2,762万4千円	
	西香川病院	収益的収支	1億2,506万1千円	1億128万2千円	2,377万9千円	
		資本的収支	1,399万1千円	1億9,134万7千円	▲1億7,735万6千円	

2. 平成21年度一般会計の決算状況

<歳入>

(平成21年度出納閉鎖後)

年度 区分	平成21年度	構成比 (%)	平成20年度	構成比 (%)	増減	説明
市 税	77億880万4千円	24.7	78億552万2千円	28.7	▲9,671万8千円	市民の皆さんや事業所から納めていただく税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税）です。
地方譲与税	3億6,384万8千円	1.2	3億8,944万7千円	1.4	▲2,559万9千円	国税のうち、本来地方公共団体の財源となるべきものについて国から譲与されるお金（自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税など）です。
各種交付金	10億468万3千円	3.2	10億5,397万7千円	3.9	▲4,929万4千円	国・県からの交付金（地方特例交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方消費税交付金、利子割交付金など）です。
地方交付税	106億8,156万5千円	34.2	101億9,693万7千円	37.4	4億8,462万8千円	地方公共団体間の財政力の不均衡を調整し、どの地域に住む住民にも一定水準の行政サービスを提供できるよう、財源を保障するために国から交付されるお金です。
分担金及び負担金	2億8,085万2千円	0.9	2億7,578万3千円	1.0	506万9千円	事業実施に伴う受益者からの分担金などです。
使用料及び手数料	5億3,210万5千円	1.7	5億3,997万8千円	2.0	▲787万3千円	市有施設の使用料や各種証明等の手数料です。
国庫支出金	41億2,463万8千円	13.2	12億3,837万5千円	4.5	28億8,626万3千円	国から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などです。
県支出金	13億6,284万8千円	4.3	12億7,102万1千円	4.7	9,182万7千円	県から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などです。
財産収入	1億5,174万6千円	0.5	1億1,105万円	0.4	4,069万6千円	市有財産の運用や売却などによる収入です。
寄附金	2,368万7千円	0.1	1億6,175万7千円	0.6	▲1億3,807万円	個人または法人からの寄附金です。
繰入金	4億3,369万5千円	1.4	4億5,425万6千円	1.7	▲2,056万1千円	市の基金（貯金）及び他会計から繰り入れるお金です。
繰越金	8億9,688万6千円	2.9	10億8,533万円	4.0	▲1億8,844万4千円	前年度の決算に伴い生じる繰越金です。
諸収入	13億464万6千円	4.2	7億1,674万1千円	2.6	5億8,790万5千円	延滞金、貸付金元利収入、雑入などです。
市 債	23億5,390万円	7.5	19億2,360万円	7.1	4億3,030万円	道路整備や公共施設整備などを行うための資金として調達する長期借入金です。
合 計	312億2,390万3千円	100.0	272億2,377万4千円	100.0	40億12万9千円	

<歳出（目的別）>

（平成21年度出納閉鎖後）

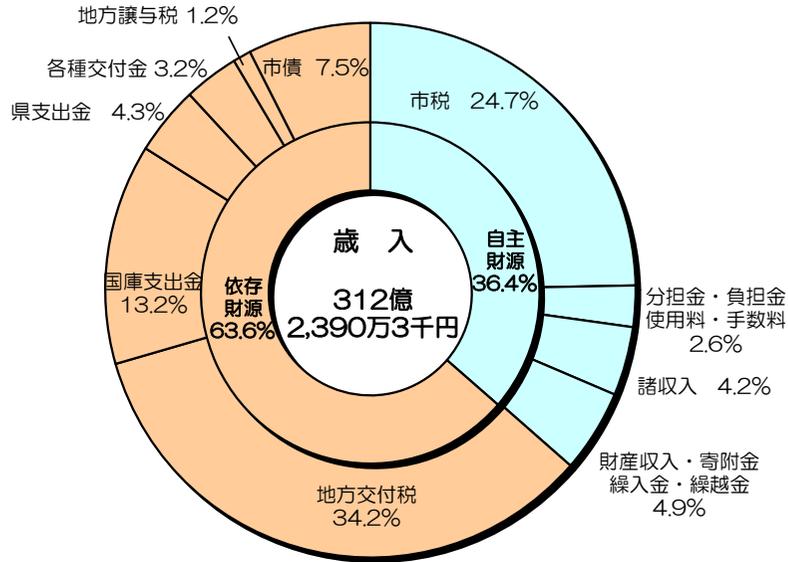
年度 区分	平成21年度	構成比 (%)	平成20年度	構成比 (%)	増減	説明
議会費	2億7,994万8千円	0.9	2億8,863万5千円	1.1	▲868万7千円	議会活動に係る経費です。
総務費	68億1,430万4千円	22.9	46億4,289万1千円	17.6	21億7,141万3千円	市役所の管理的経費、徴税、戸籍、選挙、自治会などに係る経費です。
民生費	71億1,190万3千円	23.9	68億3,721万7千円	26.0	2億7,468万6千円	福祉（高齢者・障害者・児童など）、生活保護などに係る経費です。
衛生費	25億4,930万7千円	8.5	23億9,107万5千円	9.1	1億5,823万2千円	保健衛生、環境保全、ごみ・し尿処理などに係る経費です。
労働費	2,077万1千円	0.1	2,104万5千円	0.1	▲27万4千円	労働者対策に係る経費です。
農林水産業費	20億5,267万5千円	6.9	15億6,316万円	5.9	4億8,951万5千円	農林水産業の振興などに係る経費です。
商工費	1億9,526万2千円	0.6	1億7,806万7千円	0.7	1,719万5千円	商工業の振興、観光振興などに係る経費です。
土木費	21億3,638万円	7.2	16億8,865万5千円	6.4	4億4,772万5千円	道路・河川・港湾・公園・市営住宅の維持管理などに係る経費です。
消防費	11億3,855万円	3.8	10億9,910万円	4.2	3,945万円	消防・防災活動に係る経費です。
教育費	41億6,167万5千円	14.0	39億1,116万8千円	14.9	2億5,050万7千円	学校教育（幼稚園・小中学校）、社会教育（公民館活動・図書館）、保健体育（給食・体育施設）などに係る経費です。
災害復旧費	1,205万5千円	0.0	0円	0.0	1,205万5千円	台風などにより災害を受けた道路や農業用施設などを復旧するための経費です。
公債費	33億3,924万7千円	11.2	36億9,310万2千円	14.0	▲3億5,385万5千円	市債（借金）の毎年の償還金です。
諸支出金	614万円	0.0	613万円	0.0	1万円	香川県中部広域競艇事業組合への負担金を計上しています。
合計	298億1,821万7千円	100.0	263億2,024万5千円	100.0	34億9,797万2千円	

<歳出（性質別）>

（平成21年度出納閉鎖後）

年度 区分	平成21年度	構成比 (%)	平成20年度	構成比 (%)	増減	説明
人件費	58億7,344万2千円	19.7	61億141万3千円	23.2	▲2億2,797万1千円	市議会議員、各種委員、特別職及び職員の給与など人に係る経費です。
物件費	36億333万円	12.1	33億6,447万4千円	12.8	2億3,885万6千円	旅費、需用費（光熱水費、修繕料など）、委託料、役務費など物に係る経費です。
維持補修費	2億9,012万9千円	1.0	2億9,135万8千円	1.1	▲122万9千円	道路や学校など公共施設の維持補修に係る経費です。
扶助費	26億3,375万7千円	8.8	24億8,875万9千円	9.5	1億4,499万8千円	法令等に基づき支出される生活保護費、医療給付費、児童手当などの経費です。
補助費等	50億7,203万円	17.0	37億6,966万1千円	14.3	13億236万9千円	各種団体への負担金や補助金など金銭給付的性質に係る経費です。
公債費	33億3,924万7千円	11.2	36億9,310万2千円	14.0	▲3億5,385万5千円	市債（借金）の毎年の償還金です。
積立金	13億1,099万4千円	4.4	9億2,342万2千円	3.5	3億8,757万2千円	基金（貯金）への積立金であり、財政運営を計画的に行うため、また財源の余裕がある場合に積み立てます。
投資及び出資金	0円	0.0	460万円	0.0	▲460万円	各種団体や公営企業会計などへの出資金です。
貸付金	3億2,028万円	1.1	6億2,363万円	2.4	▲3億335万円	福祉増進や地域振興を図るため現金の貸付を行うための経費です。
繰出金	30億6,137万9千円	10.2	24億1,525万4千円	9.2	6億4,612万5千円	特別会計などへ支出する経費です。
普通建設事業費	43億157万4千円	14.5	26億4,457万2千円	10.0	16億5,700万2千円	道路や学校など公共施設の建設や改修に係る経費です。
補助事業	7億9,607万3千円	2.7	3億6,328万7千円	1.4	4億3,278万6千円	普通建設事業費のうち、国の補助を受けて実施する経費です。
県営事業負担金	2億6,277万7千円	0.9	2億7,680万3千円	1.0	▲1,402万6千円	普通建設事業費のうち、県が行う事業に対して負担する経費です。
単独事業	32億4,272万4千円	10.9	20億448万2千円	7.6	12億3,824万2千円	普通建設事業費のうち、県単独の補助を受けて実施する経費と、市単独で実施する経費です。
災害復旧事業費	1,205万5千円	0.0	0円	0.0	1,205万5千円	台風などにより災害を受けた道路や農業用施設などを復旧するための経費です。
合計	298億1,821万7千円	100.0	263億2,024万5千円	100.0	34億9,797万2千円	

平成21年度一般会計歳入の決算状況



市民一人当たり歳出決算額

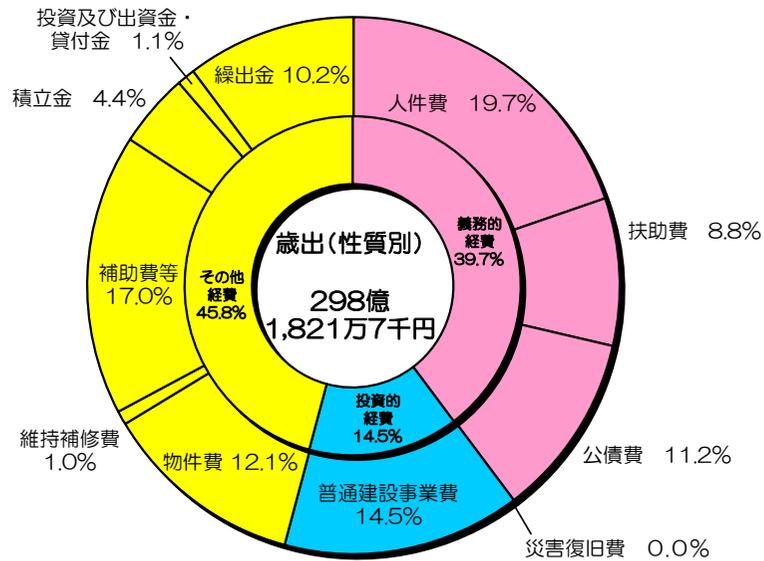
42万円

※平成22年3月31日現在

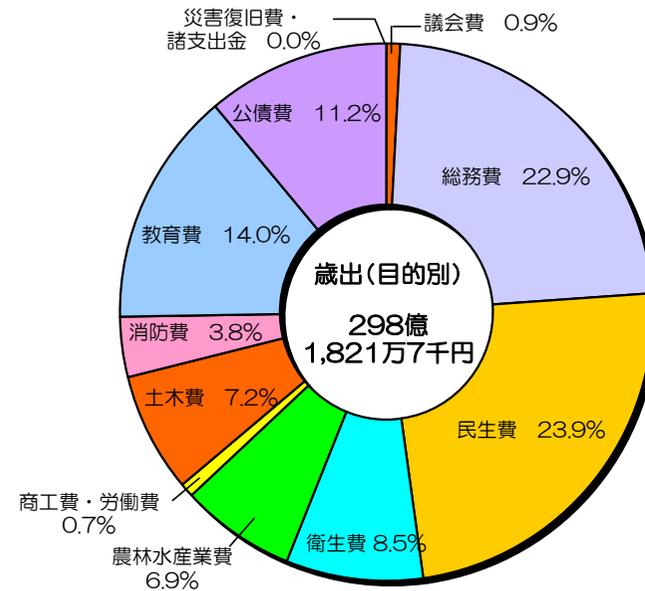
住民基本台帳人口

70,941人

平成21年度一般会計歳出(性質別)の決算状況



平成21年度一般会計歳出(目的別)の決算状況



◆平成21年度の市の予算はこのように使われました◆

平成21年度に実施した主な事業や特徴的な事業を目的別の分類によりご紹介します。

総務費	
市歌策定事業	705万9千円
宝山湖いきいき健康にぎわい事業	2,329万4千円
バイオマスタウン構想推進事業	578万8千円
たかせ天然温泉改修事業	6,757万2千円
濁水緊急対策事業	1億2,730万2千円
防災行政無線施設整備事業	1億5,679万9千円
定額給付金事業	11億3,260万1千円
衆議院議員選挙費	3,097万6千円
市長・市議会議員選挙費	3,596万8千円

民生費	
障害者自立支援費事業	5億916万2千円
生きがい活動支援通所事業	870万6千円
ファミリー・サポート・センター事業	711万4千円
放課後児童クラブ運営事業	1億987万1千円
保育所遊具整備事業	1,825万8千円
子育て応援特別手当給付事業	3,414万4千円

衛生費	
狂犬病予防事業	1,191万7千円
予防接種事業	8,782万2千円
合併浄化槽整備事業	2億1,268万7千円

農林水産業費	
高瀬町農村環境改善センター耐震補強・改修事業	3億6,694万2千円
中山間地域等直接支払事業	1億548万円
土づくりセンター事業	1,031万4千円
農地有効利用支援整備事業	8,647万円
畑地かんがい施設緊急更新・補修事業	3,300万円
上新田漁港改良事業(浮棧橋新設)	1,234万円

商工費	
商工振興事業(商工会補助など)	3,832万7千円
観光振興事業(まつり補助など)	5,248万6千円

土木費	
道路橋りょう新設改良事業	6億7,588万9千円
河川維持修繕事業	6,738万2千円
仁尾港係留施設整備事業(浮棧橋改修)	9,125万4千円
市営住宅地上デジタル化改修事業	503万3千円

消防費	
消防車両整備事業	6,282万3千円
防火水槽整備事業	1,285万1千円

教育費	
学校ネットワーク整備事業	2,800万7千円
小学校耐震化推進事業(耐震補強など)	2億2,077万9千円
詫間中学校屋内運動場建設事業	5億9,252万円
幼稚園預かり保育事業	4,337万1千円
宗吉瓦窯跡史跡公園運営事業(西側整地工事など)	2,344万2千円
三豊市弓道場建設事業	4,197万1千円



▲詫間中学校屋内運動場が整備されました。

3. 平成21年度市税負担の状況

(平成21年度出納閉鎖後)

区 分	市 全 体			市民一人当たり		一世帯当たり		備 考
	調定額 (現年課税額) ①	収入済額 ②	徴収率 ②÷①×100	市税負担額 (①÷人口)	市税納付額 (②÷人口)	市税負担額 (①÷世帯数)	市税納付額 (②÷世帯数)	
普 通 税	77億3,583万7千円	76億824万6千円	98.4%	109,047円	107,248円	311,992円	306,846円	※平成22年3月31日現在 住民基本台帳人口 70,941 人
市 民 税	33億3,822万6千円	32億8,847万4千円	98.5%	47,057円	46,355円	134,633円	132,626円	
固定資産税	38億8,664万8千円	38億1,373万9千円	98.1%	54,787円	53,759円	156,751円	153,811円	
軽自動車税	1億9,339万1千円	1億8,846万1千円	97.5%	2,726円	2,657円	7,800円	7,601円	
市たばこ税	3億1,757万2千円	3億1,757万2千円	100.0%	4,477円	4,477円	12,808円	12,808円	
目 的 税	556万6千円	556万6千円	100.0%	78円	78円	224円	224円	世帯数 24,795 世帯
入 湯 税	556万6千円	556万6千円	100.0%	78円	78円	224円	224円	
合 計	77億4,140万3千円	76億1,381万2千円	98.4%	109,125円	107,326円	312,216円	307,070円	

※ 市民一人当たり及び一世帯当たりの市税負担額・市税納付額については、市税の状況を客観的視点から捉えるため、市税を平成22年3月31日現在の住民基本台帳人口及び世帯数で除して算出した金額です。市税には法人・事業所等に係る税も含まれていますので、実際の一般家庭の平均負担額とは異なります。

4. 市債（長期借入金）及び一時借入金の状況

市債（長期借入金）については、三豊市が建設事業を実施するにあたっての貴重な財源となっておりますが、その借入に当たっては将来の財政負担とならないよう特段の注意を払うとともに、経費の節減や事業の見直しを行い、市債の抑制に努めます。

<一般会計>

（平成21年度出納閉鎖後）

目的区分	市債（長期借入金）現在高	目的区分	市債（長期借入金）現在高	市民一人当たり 市債及び一時借入金現在高
総務債	16億1,405万7千円	公営住宅債	6億8,742万9千円	38万7千円 ※平成22年3月31日現在 住民基本台帳人口 70,941人
民生債	4億1,695万5千円	消防債	1億1,217万円	
衛生債	10億7,558万1千円	教育債	45億6,108万9千円	
労働債	—	災害復旧債	2億4,623万2千円	
農林水産債	25億1,603万8千円	その他	117億3,798万8千円	
商工債	1億1,273万4千円	合計	274億2,117万5千円	
土木債	43億4,090万2千円	一時借入金	—	

<特別会計及び企業会計>

（平成21年度出納閉鎖後）

会計名	市債（長期借入金）現在高	一時借入金
地域農産物利用促進 センター事業	—	—
国民健康保険事業	—	—
国民健康保険 診療所事業	2億5,442万3千円	—
老人保健事業	—	—
後期高齢者医療事業	—	—
介護保険事業	—	—
介護サービス事業	—	—
集落排水事業	11億3,983万1千円	—
浄化槽整備推進事業	11億3,957万6千円	—
港湾整備事業	—	—
土地造成事業	—	—
水道事業	45億907万8千円	—
病院事業	11億6,577万7千円	—
合計	82億868万5千円	—

5. 市有財産の状況（企業会計を除く）

市が所有している財産（企業会計を除く）には、「基金」、「公有財産」、「物品」及び「債権」の4種類があります。これらは、市民の皆さん共有の貴重な財産であるため、適正な管理と効果的な運用に努めます。

○基金(貯金)

<一般会計>

(平成21年度出納閉鎖後)

区 分	基金（貯金）現在高	市民一人当たり基金（貯金）現在高
積立基金	97億9,348万1千円	15万6千円 ※平成22年3月31日現在 住民基本台帳人口 70,941人
財政調整基金	56億4,807万5千円	
減債基金	3億8,019万3千円	
特定目的基金	37億6,521万3千円	
定額運用基金	12億5,647万9千円	
合 計	110億4,996万円	

<特別会計>

(平成21年度出納閉鎖後)

会 計 名	基金（貯金）現在高
地域農産物利用促進センター事業	—
国民健康保険事業	6億3,688万2千円
国民健康保険診療所事業	1億1,929万4千円
老人保健事業	—
後期高齢者医療事業	—
介護保険事業	3億5,042万5千円
介護サービス事業	5,160万円
集落排水事業	—
浄化槽整備推進事業	—
港湾整備事業	2億1,021万6千円
土地造成事業	—
合 計	13億6,841万7千円

○公有財産 (平成21年度出納閉鎖後)

区 分		現 在 高
不動産	土 地	905万9千㎡
	建 物	35万8千㎡
動 産	船 舶	1 隻
	浮棧橋	6 基
無 体 財 産 権		1 件
有 価 証 券		9,774万円
出資による権利		7億5,367万円

○物品 (平成21年度出納閉鎖後)

区 分	現 在 高
車 両	325 台
その他重要物品	356 点

○債権 (平成21年度出納閉鎖後)

区 分	現 在 高
各 種 貸 付 金	9億3,759万4千円

平成22年度上半期の収支状況等



1. 平成22年度一般会計予算の状況

<歳入>

(平成22年9月30日現在)

区 分	当初予算額 ①	前年度から の繰越額 ②	補正予算額 ③		現計予算額 ①+②+③	説 明
			上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)		
市 税	74億5,783万円				74億5,783万円	市民の皆さんや事業所から納めていただく税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税）です。
地方譲与税	3億4,600万1千円				3億4,600万1千円	国税のうち、本来地方公共団体の財源となるべきものについて国から譲与されるお金（自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税など）です。
各種交付金	9億4,200万円		1,375万5千円	1,375万5千円	9億5,575万5千円	国・県からの交付金（地方特例交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方消費税交付金、利子割交付金など）です。
地方交付税	104億円		5億5,780万7千円	5億5,780万7千円	109億5,780万7千円	地方公共団体間の財政力の不均衡を調整し、どの地域に住む住民にも一定水準の行政サービスを提供できるよう、財源を保障するために国から交付されるお金です。
分担金及び負担金	2億7,942万4千円	194万8千円			2億8,137万2千円	事業実施に伴う受益者からの分担金などです。
使用料及び手数料	5億6,643万7千円				5億6,643万7千円	市有施設の使用料や各種証明等の手数料です。
国庫支出金	21億4,471万6千円	11億393万2千円	3,283万7千円	3,283万7千円	32億8,148万5千円	国から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などです。
県支出金	15億4,544万9千円		1億1,957万2千円	1億1,957万2千円	16億6,502万1千円	県から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などです。
財産収入	6,966万4千円				6,966万4千円	市有財産の運用や売却などによる収入です。
寄附金	111万2千円		1,169万9千円	1,169万9千円	1,281万1千円	個人または法人からの寄附金です。
繰入金	1億4,944万1千円	50万円	4,326万3千円	4,326万3千円	1億9,320万4千円	市の基金（貯金）及び他会計から繰り入れるお金です。
繰越金	5,000万円	5億5,306万6千円	8億260万2千円	8億260万2千円	14億566万8千円	前年度の決算に伴い生じる繰越金です。
諸収入	7億942万6千円		782万5千円	782万5千円	7億1,725万1千円	延滞金、貸付金元利収入、雑入などです。
市債	21億3,850万円	7億2,671万8千円	1億9,000万円	1億9,000万円	30億5,521万8千円	道路整備や公共施設整備などを行うための資金として調達する長期借入金（借金）です。
合 計	268億円	23億8,616万4千円	17億7,936万円	17億7,936万円	309億6,552万4千円	

<歳出>

(平成22年9月30日現在)

区 分	当初予算額 ①	前年度から の繰越額 ②	補正予算額 ③		予備費充用額 ④			現計予算額 ①+②+③+④	説 明
			上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)	下半期 (10~3月)		
議 会 費	2億5,869万7千円		7万2千円	7万2千円				2億5,876万9千円	議会活動に係る経費です。
総 務 費	42億5,549万2千円	9億5,639万7千円	15億3,137万9千円	15億3,137万9千円				67億1,502万8千円	市役所の管理的経費、徴税、戸籍、選挙、自治会などに係る経費です。
民 生 費	84億5,809万1千円	2,110万1千円	1億3,188万8千円	1億3,188万8千円	61万3千円	61万3千円		86億1,169万3千円	福祉（高齢者・障害者・児童など）、生活保護などに係る経費です。
衛 生 費	27億2,127万3千円		5,965万7千円	5,965万7千円	40万3千円	40万3千円		27億6,218万3千円	保健衛生、環境保全、ごみ・し尿処理などに係る経費です。
労 働 費	2,132万3千円		30万4千円	30万4千円				2,162万7千円	労働者対策に係る経費です。
農林水産業費	11億2,232万9千円	1億5,819万8千円	382万4千円	382万4千円	33万1千円	33万1千円		12億8,468万2千円	農林水産業の振興などに係る経費です。
商 工 費	2億199万7千円	536万1千円	412万2千円	412万2千円				2億1,148万円	商工業の振興、観光振興などに係る経費です。
土 木 費	19億4,118万4千円	7億7万7千円	3,090万7千円	3,090万7千円				26億7,216万8千円	道路・河川・港湾・公園・市営住宅の維持管理などに係る経費です。
消 防 費	11億1,394万1千円		24万9千円	24万9千円	2万6千円	2万6千円		11億1,421万6千円	消防・防災活動に係る経費です。
教 育 費	36億202万6千円	5億4,503万円	4,519万8千円	4,519万8千円				41億9,225万4千円	学校教育（幼稚園・小中学校）、社会教育（公民館活動・図書館）、保健体育（給食・体育施設）などに係る経費です。
災 害 復 旧 費	2千円							2千円	台風などにより災害を受けた道路や農業用施設などを復旧するための経費です。
公 債 費	30億8,665万5千円							30億8,665万5千円	市債（借金）の毎年の償還金です。
諸 支 出 金	614万円							614万円	香川県中部広域競艇事業組合への負担金を計上しています。
予 備 費	3,000万円				▲137万3千円	▲137万3千円		2,862万7千円	
合 計	268億円	23億8,616万4千円	17億7,936万円	17億7,936万円				309億6,552万4千円	

2. 平成22年度特別会計予算の状況

(平成22年9月30日現在)

特別会計名	当初予算額 ①	前年度からの繰越額 ②	補正予算額 ③		現計予算額 ①+②+③	説明
			上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)		
地域農産物利用促進センター事業	4,600万円				4,600万円	農産物の地域内利用の拡大と地域住民の食生活の改善を図るために、住民向けの給食供給を行い、主に給食の売捌き収入で賄われています。
商品券事業	2億1,350万円		613万6千円	613万6千円	2億1,963万6千円	市内中小企業の活性化及び地域の振興に寄与するとともに、市内における消費拡大を図ることを目的として、商品券の発行業務を行い、主に商品券売払収入で賄われています。
国民健康保険事業	79億8,200万円		8,374万9千円	8,374万9千円	80億6,574万9千円	国民健康保険（自営業者等が加入する健康保険）に関する業務を行い、主に加入者の保険料（国保税）、国からの負担金及び補助金等で賄われています。
国民健康保険診療所事業	1億6,930万円		1,038万5千円	1,038万5千円	1億7,968万5千円	へき地医療の充実を図るため市内2ヶ所の診療所（財田・志々島）の運営を行い、主に診療に係る収入（診療報酬）で賄われています。
老人保健事業	364万8千円		712万7千円	712万7千円	1,077万5千円	高齢者の医療費給付等に関する業務を行い、医療保険者からの拠出金と国・県・市からの負担金等で賄われています。 ※後期高齢者医療制度の創設により平成19年度で終了しましたが、医療費の給付が間に合わない分を計上しています。
後期高齢者医療事業	18億1,140万円		▲24万3千円	▲24万3千円	18億1,115万7千円	後期高齢者医療制度における各種申請や届出の受付、保険料の徴収等の窓口業務を行い、主に被保険者からの保険料、県・市からの負担金等で賄われています。
介護保険事業	58億5,000万円		1億4,578万7千円	1億4,578万7千円	59億9,578万7千円	介護保険（加齢に起因する病気等により介護を要する場合に一定の給付が行われる保険制度）に関する業務を行い、主に被保険者からの介護保険料、国・県・市からの負担金等で賄われています。
介護サービス事業	8,540万円		444万9千円	444万9千円	8,984万9千円	介護保険制度に係る要介護者に対して各種介護サービスを行い、主にサービス利用料及び介護保険給付費で賄われています。
集落排水事業	1億8,000万円		163万円	163万円	1億8,163万円	市内6地区の集落排水（生活排水処理）施設の維持管理を行い、主に施設使用料で賄われています。
浄化槽整備推進事業	2億1,700万円				2億1,700万円	市内2地区の合併浄化槽（生活排水処理）施設の維持管理を行い、主に施設使用料で賄われています。
港湾整備事業	2,970万円				2,970万円	詫間港における荷役施設・貯木施設等の維持管理を行い、主に施設使用料で賄われています。
合計	165億8,794万8千円		2億5,902万円	2億5,902万円	168億4,696万8千円	

3. 平成22年度企業会計予算の状況

(平成22年9月30日現在)

企業会計名	区 分	当初予算額 ①	前年度からの繰越額 ②	補正予算額 ③		現計予算額 ①+②+③	説 明
				上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)		
水道事業	収益的収入	20億416万4千円		2,131万8千円	2,131万8千円	20億2,548万2千円	生活に密接な水道水の安全・安定供給を図るため水道施設の維持管理等を行い、主に水道料金収入で賄われます。
	収益的支出	17億8,380万3千円		2,131万8千円	2,131万8千円	18億512万1千円	
	資本的収入	1億1,270万8千円				1億1,270万8千円	
	資本的支出	7億6,389万7千円		158万円	158万円	7億6,547万7千円	
病院事業	永康病院	収益的収入	16億3,360万7千円			16億3,360万7千円	公立病院として地域における医療・保健・福祉の充実を図るため市内2ヶ所の病院の運営を行い、主に診療に係る収入（診療報酬）で賄われます。永康病院は詫間町、西香川病院は高瀬町にあります。
		収益的支出	16億3,360万7千円			16億3,360万7千円	
		資本的収入	8,382万8千円			8,382万8千円	
		資本的支出	1億1,201万5千円			1億1,201万5千円	
	西香川病院	収益的収入	1億2,537万円			1億2,537万円	
		収益的支出	9,368万8千円			9,368万8千円	
		資本的収入	1億5,614万4千円			1億5,614万4千円	
		資本的支出	1億8,652万1千円			1億8,652万1千円	

4. 平成22年度一般会計予算の執行状況

※()内は、前年度からの繰越事業費について内書きしたものです。

<歳入>

(平成22年9月30日現在)

区 分	現計予算額 ①	収入済額 ②		予算残額 ①-②	収入率 ②÷①×100
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)		
市 税	74億5,783万円	51億1,970万8千円	51億1,970万8千円	23億3,812万2千円	68.6%
地 方 譲 与 税	3億4,600万1千円	1億582万1千円	1億582万1千円	2億4,018万円	30.6%
各 種 交 付 金	9億5,575万5千円	5億7,370万7千円	5億7,370万7千円	3億8,204万8千円	60.0%
地 方 交 付 税	109億5,780万7千円	76億8,046万1千円	76億8,046万1千円	32億7,734万6千円	70.1%
分担金及び負担金	(194万8千円) 2億8,137万2千円	(0円) 1億1,412万4千円	(0円) 1億1,412万4千円	(194万8千円) 1億6,724万8千円	(0.0%) 40.6%
使用料及び手数料	5億6,643万7千円	2億5,652万4千円	2億5,652万4千円	3億991万3千円	45.3%
国 庫 支 出 金	(11億393万2千円) 32億8,148万5千円	(0円) 9億3,602万4千円	(0円) 9億3,602万4千円	(11億393万2千円) 23億4,546万1千円	(0.0%) 28.5%
県 支 出 金	16億6,502万1千円	2億3,570万9千円	2億3,570万9千円	14億2,931万2千円	14.2%
財 産 収 入	6,966万4千円	2,231万1千円	2,231万1千円	4,735万3千円	32.0%
寄 附 金	1,281万1千円	1,229万5千円	1,229万5千円	51万6千円	96.0%
繰 入 金	(50万円) 1億9,320万4千円	(0円) 0円	(0円) 0円	(50万円) 1億9,320万4千円	(0.0%) 0.0%
繰 越 金	(5億5,306万6千円) 14億566万8千円	(5億5,306万6千円) 14億566万9千円	(5億5,306万6千円) 14億566万9千円	0円 ▲1千円	(100.0%) 100.0%
諸 収 入	7億1,725万1千円	3億4,984万2千円	3億4,984万2千円	3億6,740万9千円	48.8%
市 債	(7億2,671万8千円) 30億5,521万8千円	(1万8千円) 1万8千円	(1万8千円) 1万8千円	(7億2,670万円) 30億5,520万円	(0.0%) 0.0%
合 計	(23億8,616万4千円) 309億6,552万4千円	(5億5,308万4千円) 168億1,221万3千円	(5億5,308万4千円) 168億1,221万3千円	(18億3,308万円) 141億5,331万1千円	(23.2%) 54.3%

<歳出>

(平成22年9月30日現在)

区 分	現計予算額 ①	支出済額 ②		予算残額 ①-②	執行率 ②÷①×100
		上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)		
議 会 費	2億5,876万9千円	1億2,589万5千円	1億2,589万5千円	1億3,287万4千円	48.7%
総 務 費	(9億5,639万7千円)	(1億1,654万円)	(1億1,654万円)	(8億3,985万7千円)	(12.2%)
	67億1,502万8千円	17億5,701万3千円	17億5,701万3千円	49億5,801万5千円	26.2%
民 生 費	(2,110万1千円)	(88万2千円)	(88万2千円)	(2,021万9千円)	(4.2%)
	86億1,169万3千円	27億6,902万1千円	27億6,902万1千円	58億4,267万2千円	32.2%
衛 生 費	27億6,218万3千円	10億2,939万円	10億2,939万円	17億3,279万3千円	37.3%
労 働 費	2,162万7千円	1,838万5千円	1,838万5千円	324万2千円	85.0%
農 林 水 産 業 費	(1億5,819万8千円)	(2,503万3千円)	(2,503万3千円)	(1億3,316万5千円)	(15.8%)
	12億8,468万2千円	3億744万7千円	3億744万7千円	9億7,723万5千円	23.9%
商 工 費	(536万1千円)	(107万2千円)	(107万2千円)	(428万9千円)	(20.0%)
	2億1,148万円	1億1,280万2千円	1億1,280万2千円	9,867万8千円	53.3%
土 木 費	(7億7万7千円)	(4億5,591万9千円)	(4億5,591万9千円)	(2億4,415万8千円)	(65.1%)
	26億7,216万8千円	8億9,452万2千円	8億9,452万2千円	17億7,764万6千円	33.5%
消 防 費	11億1,421万6千円	7億213万3千円	7億213万3千円	4億1,208万3千円	63.0%
教 育 費	(5億4,503万円)	(1億5,099万5千円)	(1億5,099万5千円)	(3億9,403万5千円)	(27.7%)
	41億9,225万4千円	16億2,043万1千円	16億2,043万1千円	25億7,182万3千円	38.7%
災 害 復 旧 費	2千円	0円	0円	2千円	0.0%
公 債 費	30億8,665万5千円	14億5,653万8千円	14億5,653万8千円	16億3,011万7千円	47.2%
諸 支 出 金	614万円	307万円	307万円	307万円	50.0%
予 備 費	2,862万7千円			2,862万7千円	0.0%
合 計	(23億8,616万4千円)	(7億5,044万1千円)	(7億5,044万1千円)	(16億3,572万3千円)	(31.4%)
	309億6,552万4千円	107億9,664万7千円	107億9,664万7千円	201億6,887万7千円	34.9%

5. 平成22年度特別会計予算の執行状況

※()内は、前年度からの繰越事業費について内書きしたものです。

(平成22年9月30日現在)

特別会計名	区分	現計予算額 ①	収入済額・支出済額 ②		予算残額 ①-②	収入率・執行率 ②÷①×100
			上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)		
地域農産物利用促進 センター事業	歳入	4,600万円	1,435万3千円	1,435万3千円	3,164万7千円	31.2%
	歳出	4,600万円	1,890万9千円	1,890万9千円	2,709万1千円	41.1%
商品券事業	歳入	2億1,963万6千円	1億1,975万1千円	1億1,975万1千円	9,988万5千円	54.5%
	歳出	2億1,963万6千円	1億1,317万円	1億1,317万円	1億646万6千円	51.5%
国民健康保険事業	歳入	80億6,574万9千円	30億5,986万5千円	30億5,986万5千円	50億588万4千円	37.9%
	歳出	80億6,574万9千円	32億9,858万円	32億9,858万円	47億6,716万9千円	40.9%
国民健康保険 診療所事業	歳入	1億7,968万5千円	5,573万5千円	5,573万5千円	1億2,395万円	31.0%
	歳出	1億7,968万5千円	7,500万3千円	7,500万3千円	1億468万2千円	41.7%
老人保健事業	歳入	1,077万5千円	713万1千円	713万1千円	364万4千円	66.2%
	歳出	1,077万5千円	0円	0円	1,077万5千円	0.0%
後期高齢者医療事業	歳入	18億1,115万7千円	7億5,241万1千円	7億5,241万1千円	10億5,874万6千円	41.5%
	歳出	18億1,115万7千円	7億5,048万7千円	7億5,048万7千円	10億6,067万円	41.4%
介護保険事業	歳入	59億9,578万7千円	25億3,445万6千円	25億3,445万6千円	34億6,133万1千円	42.3%
	歳出	59億9,578万7千円	25億4,825万9千円	25億4,825万9千円	34億4,752万8千円	42.5%
介護サービス事業	歳入	8,984万9千円	3,280万7千円	3,280万7千円	5,704万2千円	36.5%
	歳出	8,984万9千円	2,605万5千円	2,605万5千円	6,379万4千円	29.0%
集落排水事業	歳入	1億8,163万円	1,658万3千円	1,658万3千円	1億6,504万7千円	9.1%
	歳出	1億8,163万円	5,939万1千円	5,939万1千円	1億2,223万9千円	32.7%
浄化槽整備推進事業	歳入	2億1,700万円	4,566万6千円	4,566万6千円	1億7,133万4千円	21.0%
	歳出	2億1,700万円	9,183万2千円	9,183万2千円	1億2,516万8千円	42.3%
港湾整備事業	歳入	2,970万円	597万9千円	597万9千円	2,372万1千円	20.1%
	歳出	2,970万円	450万7千円	450万7千円	2,519万3千円	15.2%
合計	歳入	168億4,696万8千円	66億4,473万7千円	66億4,473万7千円	102億223万1千円	39.4%
	歳出	168億4,696万8千円	69億8,619万3千円	69億8,619万3千円	98億6,077万5千円	41.5%

6. 平成22年度企業会計予算の執行状況

※()内は、前年度からの繰越事業費について内書きしたものです。

(平成22年9月30日現在)

企業会計名	区 分	現計予算額 ①	収入済額・支出済額 ②		予算残額 ①-②	収入率・執行率 ②÷①	
			上半期 (4~9月)	下半期 (10~3月)			
水道事業	収益的収入	20億2,548万2千円	10億3,588万3千円	10億3,588万3千円	9億8,959万9千円	51.1%	
	収益的支出	18億512万1千円	4億9,863万1千円	4億9,863万1千円	13億649万円	27.6%	
	資本的収入	1億1,270万8千円	445万3千円	445万3千円	1億825万5千円	4.0%	
	資本的支出	7億6,547万7千円	1億371万9千円	1億371万9千円	6億6,175万8千円	13.5%	
病院事業	永康病院	収益的収入	16億3,360万7千円	7億9,421万7千円	7億9,421万7千円	8億3,939万円	48.6%
		収益的支出	16億3,360万7千円	7億3,920万8千円	7億3,920万8千円	8億9,439万9千円	45.3%
	病 院	資本的収入	8,382万8千円	1,421万5千円	1,421万5千円	6,961万3千円	17.0%
		資本的支出	1億1,201万5千円	7,299万円	7,299万円	3,902万5千円	65.2%
	西香川病院	収益的収入	1億2,537万円	6,101万8千円	6,101万8千円	6,435万2千円	48.7%
		収益的支出	9,368万8千円	1,002万2千円	1,002万2千円	8,366万6千円	10.7%
		資本的収入	1億5,614万4千円	10万円	10万円	1億5,604万4千円	0.1%
		資本的支出	1億8,652万1千円	2,629万3千円	2,629万3千円	1億6,022万8千円	14.1%

7. 平成22年度市税負担の状況

(平成22年9月30日現在)

区 分	市 全 体			市民一人当たり		一世帯当たり		備 考
	調定額 (現年課税額) ①	収入済額 ②	徴収率 $② \div ① \times 100$	市税負担額 (① \div 人口)	市税納付額 (② \div 人口)	市税負担額 (① \div 世帯数)	市税納付額 (② \div 世帯数)	
普 通 税	70億9,152万5千円	46億7,253万5千円	65.9%	100,246円	66,051円	285,155円	187,886円	※平成22年9月30日現在 住民基本台帳人口 70,741 人
市 民 税	29億1,472万2千円	13億8,733万3千円	47.6%	41,203円	19,612円	117,203円	55,786円	
固定資産税	38億2,824万7千円	29億4,482万5千円	76.9%	54,116円	41,628円	153,937円	118,414円	
軽自動車税	1億9,468万1千円	1億8,650万2千円	95.8%	2,752円	2,636円	7,828円	7,499円	
市たばこ税	1億5,387万5千円	1億5,387万5千円	100.0%	2,175円	2,175円	6,187円	6,187円	
目 的 税	275万4千円	275万4千円	100.0%	39円	39円	111円	111円	世帯数 24,869 世帯
入 湯 税	275万4千円	275万4千円	100.0%	39円	39円	111円	111円	
合 計	70億9,427万9千円	46億7,528万9千円	65.9%	100,285円	66,090円	285,266円	187,997円	

※ 市民一人当たり及び一世帯当たりの市税負担額・市税納付額については、市税負担の状況を客観的視点からとらえるため、市税を平成22年9月30日現在の住民基本台帳人口及び世帯数で除して算出した金額です。市税には法人・事業所等に係る税も含まれていますので、実際の一般家庭の平均負担額とは異なります。

8. 市債（長期借入金）及び一時借入金の状況

市債（長期借入金）については、三豊市が建設事業を実施するにあたっての貴重な財源となっていますが、その借入に当たっては将来の財政負担とならないよう特段の注意を払うとともに、経費の節減や事業の見直しを行い、市債の抑制に努めていきます。

<一般会計>

（平成22年9月30日現在）

目的区分	市債（長期借入金）現在高	目的区分	市債（長期借入金）現在高	市民一人当たり 市債及び一時借入金現在高
総務債	15億4,090万3千円	公営住宅債	6億5,991万4千円	37万円 ※平成22年9月30日現在 住民基本台帳人口 70,741人
民生債	3億7,921万4千円	消防債	9,605万3千円	
衛生債	9億5,039万5千円	教育債	43億5,619万9千円	
労働債	－	災害復旧債	2億3,346万4千円	
農林水産債	23億3,920万4千円	その他	114億4,272万8千円	
商工債	9,401万8千円	合計	261億9,027万6千円	
土木債	40億9,818万4千円	一時借入金	－	

<特別会計及び企業会計>

（平成22年9月30日現在）

会計名	市債（長期借入金）現在高	一時借入金
地域農産物利用促進 センター事業	－	－
商品券事業	－	－
国民健康保険事業	－	－
国民健康保険 診療所事業	2億4,795万4千円	－
老人保健事業	－	－
後期高齢者医療事業	－	－
介護保険事業	－	－
介護サービス事業	－	－
集落排水事業	11億844万4千円	－
浄化槽整備推進事業	11億1,972万円	－
港湾整備事業	－	－
水道事業	44億1,930万1千円	－
病院事業	11億1,784万8千円	－
合計	80億1,326万7千円	－

9. 市有財産の状況（企業会計を除く）

市が所有している財産（企業会計を除く）には、「公有財産」、「物品」、「債権」及び「基金」の4種類があります。今回の公表では、市の貯金にあたる「基金」についてお知らせします。市民の皆さん共有の貴重な財産であるため、適正な管理と効果的な運用に努めていきます。

○基金（貯金）

<一般会計>

（平成22年9月30日現在）

区 分	基金（貯金）現在高	市民一人当たり基金（貯金）現在高
積立基金	98億1,436万3千円	15万6千円 ※平成22年9月30日現在 住民基本台帳人口 70,741人
財政調整基金	56億5,183万2千円	
減債基金	3億8,019万2千円	
特定目的基金	37億8,233万9千円	
定額運用基金	12億5,652万3千円	
合 計	110億7,088万6千円	

<特別会計>

（平成22年9月30日現在）

会 計 名	基金（貯金）現在高
地域農産物利用促進 センター事業	—
商品券事業	—
国民健康保険事業	6億4,077万6千円
国民健康保険 診療所事業	1億1,929万4千円
老人保健事業	—
介護保険事業	3億5,252万1千円
介護サービス事業	5,185万6千円
集落排水事業	—
浄化槽整備推進事業	—
港湾整備事業	2億1,033万7千円
合 計	13億7,478万4千円